令和2年度 沖縄県立芸術大学 卒業生アンケート調査報告書

令和2年10月 株式会社シュガートレイン

1、目次と調査概要

1-1、本調査の目的

本調査は、沖縄県立芸術大学の卒業生が本学に対しどのような意見を持っているかを明らかにし、今後の大学のキャリア支援の充実及び教育環境の向上へ活用することを目的としている。

1-2、調査機関

令和2年7月16日~8月16日

1-3、調査対象

沖縄県立芸術大学 卒業生

1-4、調査方法

インターネットを利用したアンケート調査

1-5、回答数

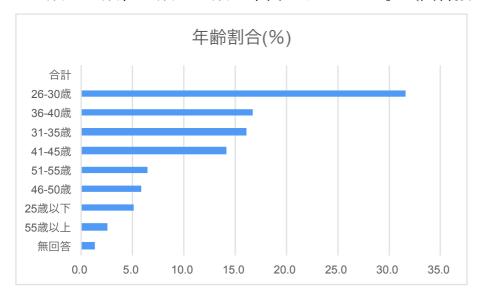
155名

1,	目次と調査概要		•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
2,	回答者属性 ••		•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
3,	在学中の沖縄県立	芸術	扩大	学	の	教	育	に、	つい	て		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
4、	学校生活で感じた	:こと	- \	身	に	つ	\	た	と思	う	ے	٤	に	つ	γ 2	て		•	•	•	•	•	•	•	9
5、	クロス集計 ・・		•	•		•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1 1

2、回答者属性

2-1、年齢

卒業生の年齢層を8つの年代に分け、選択制にて回答。回答割合の多い順に 26歳-30歳、36歳-40歳、31歳-35歳の年代となっている。 (回答数 153)

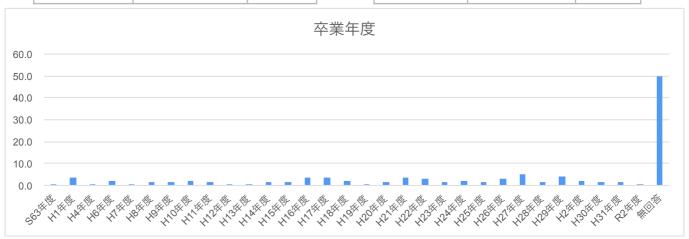


年代	割合(%)	回答数
25歳以下	5.2	8
26-30歳	31.6	49
31-35歳	16.1	25
36-40歳	16.8	26
41-45歳	14.2	22
46-50歳	5.8	9
51-55歳	6.5	10
55歳以上	2.6	4
無回答	1.3	2
合計		155

2-2、卒業年度 卒業年度を自由回答。(回答数 85)

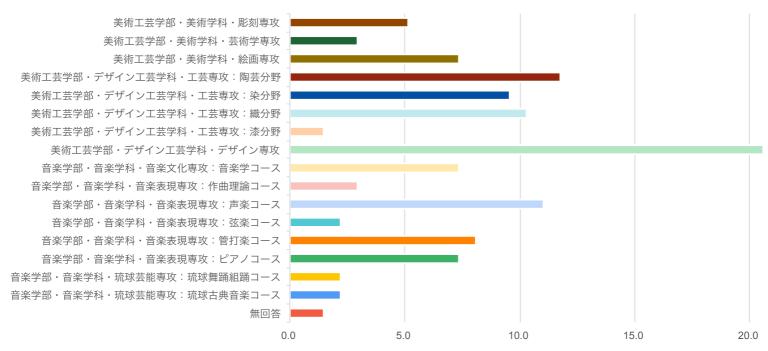
年度	割合(%)	回答数
S63年度	0.6	1
H1年度	3.2	5
H2年度	1.9	3
H4年度	0.6	1
H6年度	1.9	3
H7年度	0.6	1
H8年度	1.3	2
H9年度	1.3	2
H10年度	1.9	3
H11年度	1.3	2
H12年度	0.6	1
H13年度	0.6	1
H14年度	1.3	2
H15年度	1.3	2
H16年度	3.2	5
H17年度	3.2	5

年度	割合(%)	回答数
H18年度	1.9	3
H19年度	0.6	1
H20年度	1.3	2
H21年度	3.2	5
H22年度	2.6	4
H23年度	1.3	2
H24年度	1.9	3
H25年度	1.3	2
H26年度	2.6	4
H27年度	4.5	7
H28年度	1.3	2
H29年度	3.9	6
H30年度	1.3	2
H31年度	1.3	2
R1年度	0.6	1
無回答	45.2	70



2-3、在学時の学部・学科・専攻

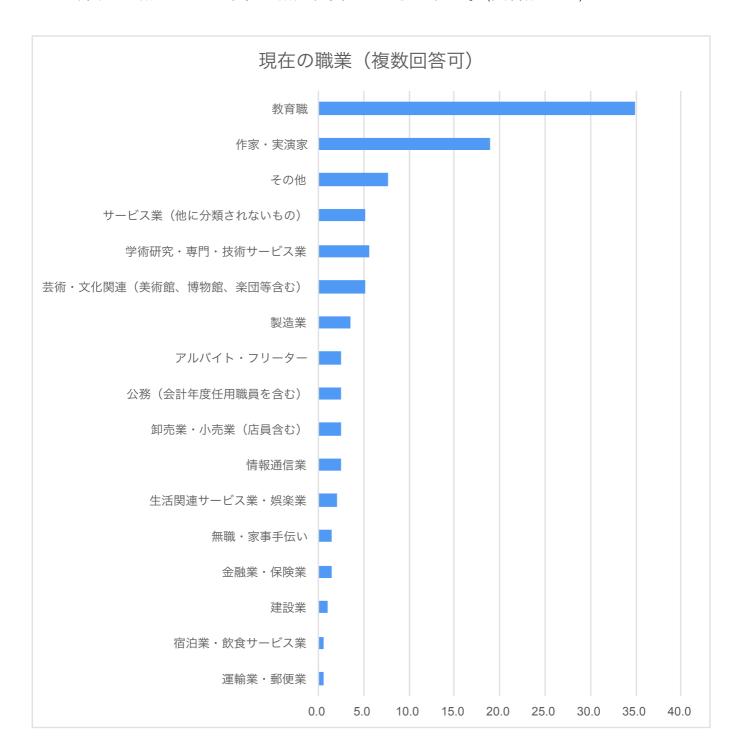
在学時に在籍していた学部・学科・専攻を選択回答。(在籍時と同名の専攻が無い場合は類似の専攻を選択) (回答数 136)



学部・学科・専攻	割合(%)	回答数
美術工芸学部・美術学科・絵画専攻	7.4	10
美術工芸学部・美術学科・彫刻専攻	5.1	7
美術工芸学部・美術学科・芸術学専攻	2.9	4
美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:染分野	9.6	13
美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:織分野	10.3	14
美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:陶芸分野	11.8	16
美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:漆分野	1.5	2
美術工芸学部・デザイン工芸学科・デザイン専攻	20.6	28
音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:声楽コース	11.0	15
音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:ピアノコース	7.4	10
音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:弦楽コース	2.2	3
音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:管打楽コース	8.1	11
音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:作曲理論コース	2.9	4
音楽学部・音楽学科・音楽文化専攻:音楽学コース	7.4	10
音楽学部・音楽学科・琉球芸能専攻:琉球舞踊組踊コース	2.2	3
音楽学部・音楽学科・琉球芸能専攻:琉球古典音楽コース	2.2	3
無回答	1.5	2

2-4、現在の職業

17項目からの選択制、複数回答可。教育職、作家・実演家の順で多く、また学術研究・専門・美術サービス業、芸術文化関連の選択も多い。(回答数 192)



その他に含まれる自由回答として、大学院生、教室運営(自営業)、絵画教室(自営業)等。

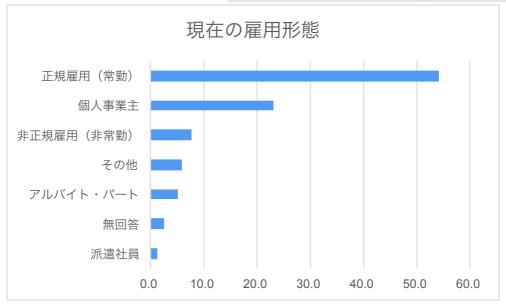
現在の職業	割合(%)	回答数
教育職	34.9	68
作家・実演家	19.0	37
芸術・文化関連(美術館、博物館、楽団等含む)	5.1	10
建設業	1.0	2
製造業	3.6	7
情報通信業	2.6	5
運輸業・郵便業	0.5	1
卸売業・小売業(店員含む)	2.6	5
金融業・保険業	1.5	3
学術研究・専門・技術サービス業	5.6	11
宿泊業・飲食サービス業	0.5	1
生活関連サービス業・娯楽業	2.1	4
サービス業(他に分類されないもの)	5.1	10
公務(会計年度任用職員を含む)	2.6	5
アルバイト・フリーター	2.6	5
無職・家事手伝い	1.5	3
その他	7.7	15
無回答	1.5	3

2-5、現在の雇用形態

正規雇用(常勤)が最も多く54.2% と半数を占めている。

また、個人事業主も23.2%と多く、「2-5 現在の職業」で「作家・実演家」の回答が多い点との関連性が見える。 (回答数146)

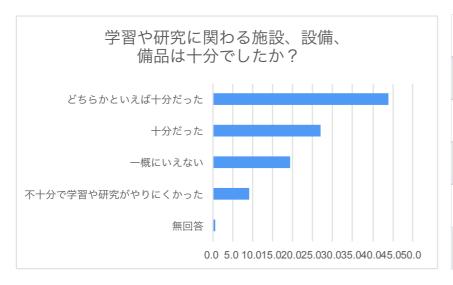
現在の雇用形態	割合(%)	回答数
正規雇用(常勤)	54.2	84
非正規雇用(非常勤)	7.7	12
派遣社員	1.3	2
アルバイト・パート	5.2	8
個人事業主	23.2	36
その他	5.8	9
無回答	2.6	4



3、在学中の沖縄県立芸術大学の教育について(5段階評価)

3-1、学習や研究に関わる施設、設備、備品は十分でしたか?

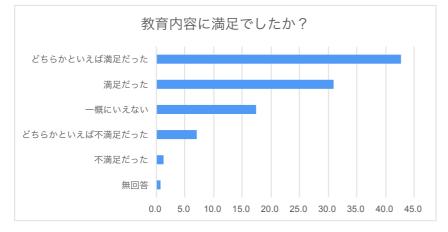
「十分だった」「どちらかといえば十分だった」「一概に言えない」「不十分で学習や研究がやりにくかった」「不十分で学習や研究ができなかった」の5項目からの選択制。(回答数 154)



	割合	回答
選択項目	刮口	凹合
23// 24	(%)	数
十分だった	27.1	42
どちらかといえば十 分だった	43.9	68
一概にいえない	19.4	30
不十分で学習や研究 がやりにくかった	9.0	14
無回答	0.6	1

3-2、教育内容に満足でしたか?

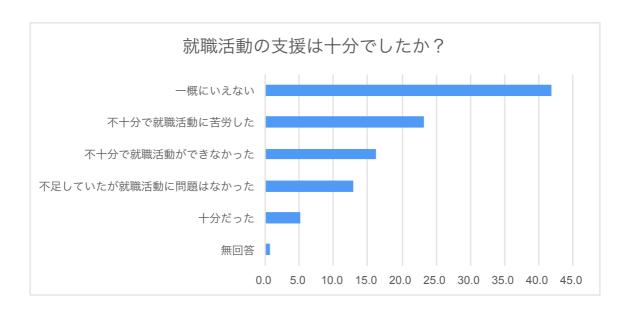
「満足だった」「どちらかといえば満足だった」「一概に言えない」「どちらかといえば不満足だった」「不満足だった」の5項目からの選択制。(回答数 154)



選択項目	割合	回答
进 抓填日	(%)	数
満足だった	31.0	48
どちらかといえば満	42.6	66
足だった	42.0	00
一概にいえない	17.4	27
どちらかといえば不	7.1	11
満足だった	7.1	.,
不満足だった	1.3	2
無回答	0.6	1

3-3、就職活動の支援は十分でしたか?

「十分だった」「不足していたが就職活動に問題はなかった」「一概に言えない」「不十分で就職活動に苦労した」「不十分で就職活動ができなかった」の5項目からの選択制。(回答数 154)

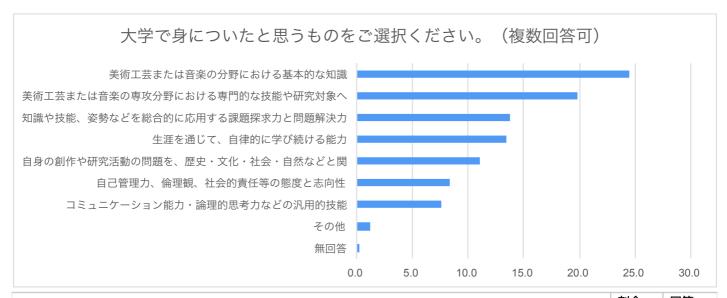


選択項目	割合(%)	回答数
十分だった	5.2	8
不足していたが就職活動に問題はなかった	12.9	20
一概にいえない	41.9	65
不十分で就職活動に苦労した	23.2	36
不十分で就職活動ができなかった	16.1	25
無回答	0.6	1

4、学校生活で感じたこと、身についたと思うことについて

4-1、大学で身についたと思うものをご選択ください。 (複数回答可)

「美術工芸または音楽の分野における基本的な知識」「美術工芸または音楽の専攻分野における専門的な技能や研究対象への知識」「自身の創作や研究活動の問題を、歴史・文化・社会・自然などと関連づけて考える能力」「コミュニケーション能力・論理的思考力などの汎用的技能」「知識や技能、姿勢などを総合的に応用する課題探求力と問題解決能力」「自己管理力、倫理観、社会的責任等の態度と志向性」「生涯を通じて、自律的に学び続ける能力」の7項目からの選択制。(複数選択可)(回答数514)

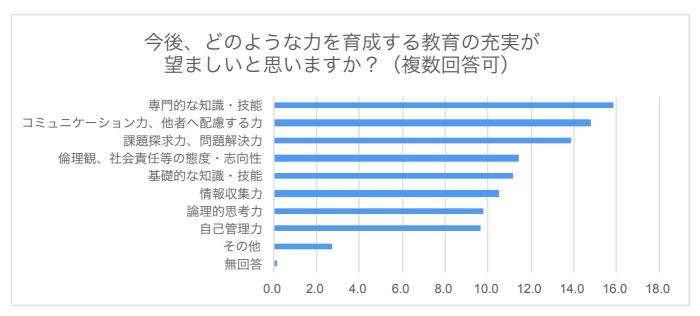


選択項目	割合	回答
	(%)	数
美術工芸または音楽の分野における基本的な知識	24.5	126
美術工芸または音楽の専攻分野における専門的な技能や研究対象への知識	19.8	102
自身の創作や研究活動の問題を、歴史・文化・社会・自然などと関連付けて考える能力	11.1	57
コミュニケーション能力・論理的思考力などの汎用的技能	7.6	39
知識や技能、姿勢などを総合的に応用する課題探求力と問題解決力	13.8	71
自己管理力、倫理観、社会的責任等の態度と志向性	8.4	43
生涯を通じて、自律的に学び続ける能力	13.4	69
その他	1.2	6
無回答	0.2	1

その他に「教授や専門家との業界ネットワーク」「友人や先生など人との繋がり」など人間関係の構築に関する点、「沖縄の文化、風土、人のあたたかさに触れながら学び合える環境」など。

4-2、今後、どのような力を育成する教育の充実が望ましいと思いますか? (複数回答可)

「専門的な知識・技能」「基礎的な知識・技能」「情報収集力」「論理的思考力」「自己管理力」「課題探求力、問題解決力」「コミュニケーション力、他者へ配慮する力」「倫理観、社会的責任等の態度・志向性」の8項目からの選択制。(複数選択可)(回答数 654)



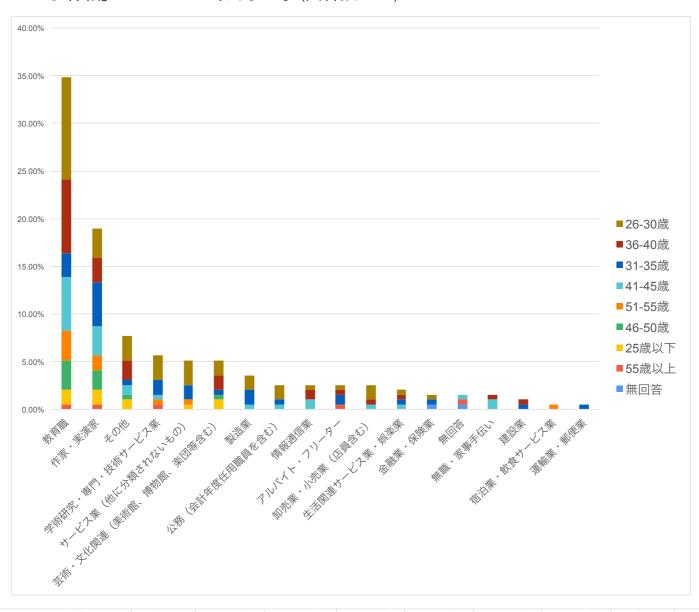
選択項目	割合(%)	回答数
専門的な知識・技能	15.9	104
基礎的な知識・技能	11.1	73
情報収集力	10.5	69
論理的思考力	9.8	64
自己管理力	9.6	63
課題探求力、問題解決力	13.9	91
コミュニケーション力、他者へ配慮する力	14.8	97
倫理観、社会責任等の態度・志向性	11.5	75
その他	2.7	18
無回答	0.2	1

その他に「大学で得た知識技術をビジネスに繋げる力」「作品販売の知識」「マーケティング」「マネジメント」「経営」「金融リテラシー」「個人事業主の開業に関わる経理、納税」「著作権・知的財産権」など社会人スキルに関する点や、「データサイエンス」「アート思考」「クリエイティブ思考」「琉球特有の美学」など思考力・感性に関わる点、「常勤教師の多様性の見直し」「学校独自のギャラリーを持つ」など。

5、クロス集計

5-1、年齢属性×現在の職業

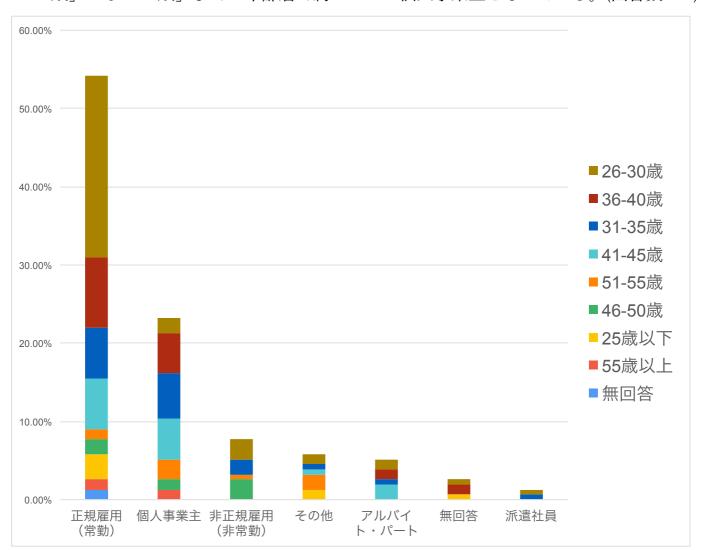
「教育職」と「作家・実演家」は全年齢層に分布している。本調査では「26-30歳」の「教育職」が10.77%と最も多い。(回答数 195)



現在の職業	25歳以下	26-30歳	31-35歳	36-40歳	41-45歳	46-50歳	51-55歳	55歳以上	無回答
教育職	1.54%	10.77%	2.56%	7.69%	5.64%	3.08%	3.08%	0.51%	
作家・実演家	1.54%	3.08%	4.62%	2.56%	3.08%	2.05%	1.54%	0.51%	
芸術・文化関連	1.03%	1.54%	0.51%	1.54%		0.51%			
建設業			0.51%	0.51%					
製造業		1.54%	1.54%		0.51%				
情報通信業		0.51%		1.03%	1.03%				
運輸業・郵便業			0.51%						
卸売業・小売業(店員含む)		1.54%		0.51%	0.51%				
金融業・保険業		0.51%	0.51%						0.51%
学術研究・専門・技術サービス業		2.56%	1.54%		0.51%		0.51%	0.51%	
宿泊業・飲食サービス業							0.51%		
生活関連サービス業・娯楽業		0.51%	0.51%	0.51%	0.51%				
サービス業(他に分類されないもの)	0.51%	2.56%	1.54%				0.51%		
公務(会計年度任用職員を含む)		1.54%	0.51%		0.51%				
アルバイト・フリーター		0.51%	1.03%	0.51%				0.51%	
無職・家事手伝い				0.51%	1.03%				
その他	1.03%	2.56%	0.51%	2.05%	1.03%	0.51%			
無回答					0.51%			0.51%	0.51%

5-2、年齢属性×現在の雇用形態

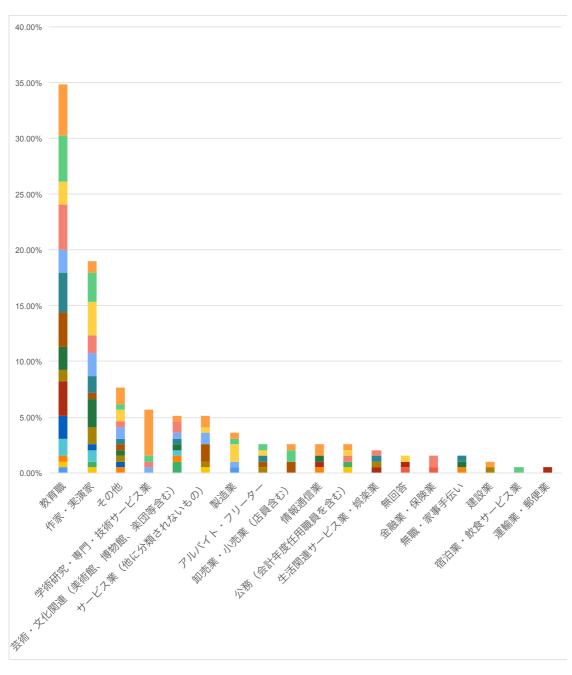
「25歳以下」から「45歳」までの年齢属性では「正規雇用(常勤)」が多い。また、「31歳」から「45歳」までの年齢層で約5~6%が個人事業主となっている。(回答数153)



現在の雇用形態	25歳 以下	26- 30歳	31- 35歳	36- 40歳	41- 45歳	46- 50歳	51- 55歳	55歳 以上	無回答
正規雇用(常勤)	3.23%	23.23%	6.45%	9.03%	6.45%	1.94%	1.29%	1.29%	1.29%
非正規雇用(非常勤)		2.58%	1.94%			2.58%	0.65%		
派遣社員		0.65%	0.65%						
アルバイト・パート		1.29%	0.65%	1.29%	1.94%				
個人事業主		1.94%	5.81%	5.16%	5.16%	1.29%	2.58%	1.29%	
その他	1.29%	1.29%	0.65%		0.65%		1.94%		
無回答	0.65%	0.65%		1.29%					

5-3、在学時の専攻×現在の職業

美術工芸学部では「デザイン」「織」「染」出身の「教育職」、音楽学部では「声楽」「ピアノ」出身の「教育職」が多い。また「作家・実演家」は「陶芸」「絵画」「織」、「学術研究・専門・技術サービス」は「デザイン」に多い。(回答数153)



- ■美術工芸学部・美術学科・絵画専攻
- ■美術工芸学部・美術学科・彫刻専攻
- ■美術工芸学部・美術学科・芸術学専攻
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:染分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:織分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:陶芸分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:漆分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・デザイン専攻

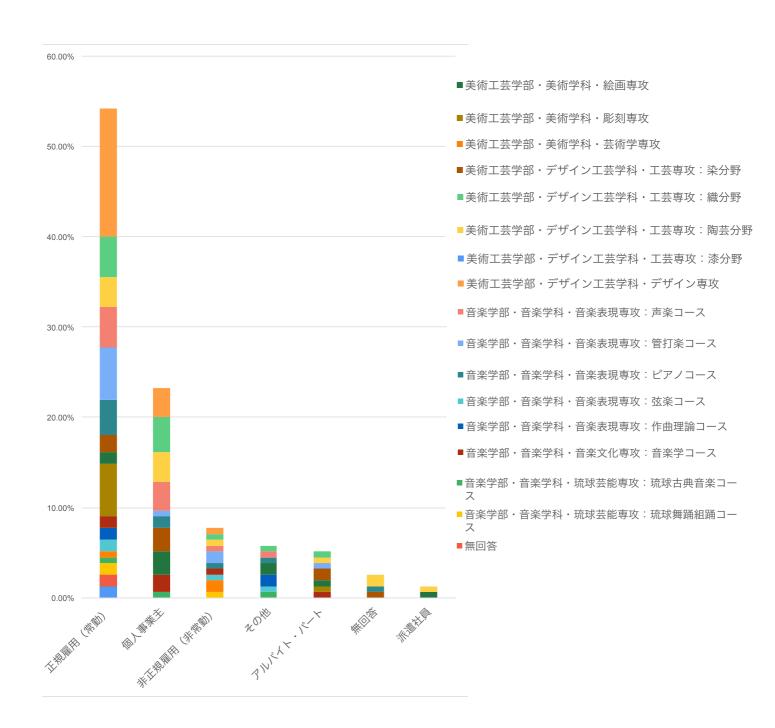
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:声楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:管打楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:ピアノコース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:弦楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:作曲理論コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽文化専攻:音楽学コース
- ■音楽学部・音楽学科・琉球芸能専攻:琉球古典音楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・琉球芸能専攻:琉球舞踊組踊コース
- ■無回答

仕 字時	の守攻	×奶生	ク戦未	朱山衣	ξ												
	絵画	彫刻	芸術学	染	織	陶芸	漆	デザ イン	声楽	ピア ノ	弦楽	管打楽	作曲理論	音楽 文化	組踊	古典音楽	無回答
教育職	2.05%	1.03%	0.51%	3.08%	4.10%	2.05%	0.51%	4.62%	4.10%	3.59%	1.54%	2.05%	2.05%	3.08%	0.51%		
作家・ 実演家	2.56%	1.54%		0.51%	2.56%	3.08%		1.03%	1.54%	1.54%	1.03%	2.05%	0.51%		0.51%	0.51%	
芸術・ 文化関 連	0.51%		0.51%					0.51%	1.03%	0.51%	0.51%	0.51%				1.03%	
建設業		0.51%						0.51%									
製造業					0.51%	1.54%	0.51%	0.51%				0.51%					
情報通 信業	0.51%		0.51%					1.03%						0.51%			
運輸 業・郵 便業														0.51%			
卸売 業・小 売業				1.03%	1.03%			0.51%									
金融 業・保 険業 ^{学術研}									1.03%								0.51%
究・専 門・技 術サー ビス業					0.51%			4.10%	0.51%			0.51%					
サービ ス業 (その 他)		0.51%		1.54%		0.51%		1.03%				1.03%			0.51%		
アルバ イト・ フリー ター		0.51%		0.51%	0.51%	0.51%				0.51%							
公務生活サ						0.51%		0.51%	0.51%						0.51%	0.51%	
エ									0.51%	0.51%				0.51%			
無回答						0.51%								0.51%			0.51%
無職・ 家事手 伝い	0.51%		0.51%							0.51%							
宿泊 業・飲 食サー ビス業					0.51%												
その他	0.51%	0.51%	0.51%	0.51%	0.51%	1.03%		1.54%	0.51%	0.51%		1.03%	0.51%				

5-4、在学時の専攻×現在の雇用形態

美術工芸学部では「デザイン」「染」「織」「陶芸」で「正規雇用」、音楽学部では「音楽学」「管打楽」で「正規雇用」が多い。

また、「作家・実演家」は「陶芸」「絵画」「織」、「学術研究・専門・技術サービス」は「デザイン」に多い。(回答数 154)

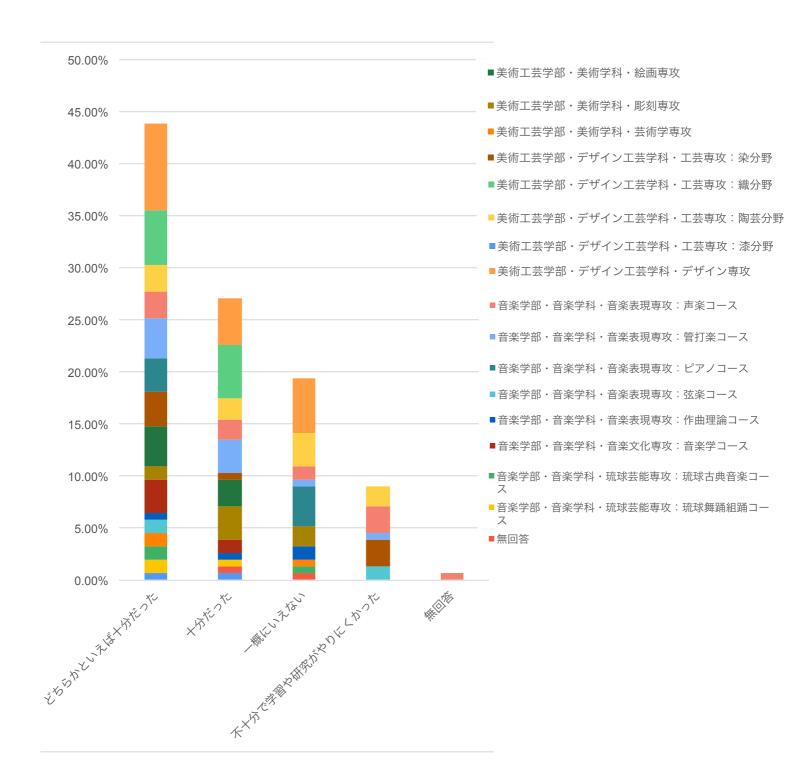


在学時の専攻×現在の雇用形態 集計表

	絵画	彫刻	芸術学	染	織	陶芸	漆	デザイン	声楽	ピア	弦楽	管打楽	音作 曲理 論	音楽	組踊	古典音楽	無回答
正 規 雇 用	1.29%	1.29%	1.29%	5.81%	4.52%	4.52%	1.29%	14.199	3.23%	1.94%	0.65%	3.87%	1.29%	5.81%	1.29%	0.65%	1.29%
個人事業主	2.58%	1.94%		0.65%	3.23%	3.87%		3.23%	3.23%	2.58%	0.65%	1.29%					
非正規雇用		0.65%		1.29%	0.65%	0.65%		0.65%	0.65%			0.65%	0.65%		0.65%	1.29%	
その他	1.29%		1.29%		0.65%	0.65%					0.65%	0.65%	0.65%				
アル バイ ト パー ト	0.65%	0.65%		0.65%		0.65%			0.65%	1.29%				0.65%			
無回答									1.29%	0.65%		0.65%					
派遣社員	0.65%								0.65%								

5-5、在学時の専攻×学習や研究に関わる施設、設備、備品は十分でしたか?

美術工芸学部と音楽学部では、美術工芸学部でポジティブな回答が多く、特に「デザイン」「陶芸」で「十分」「どちらかといえば十分」が多い。一方、「織」「ピアノ」でネガティブな回答の傾向がある。(回答数 154)

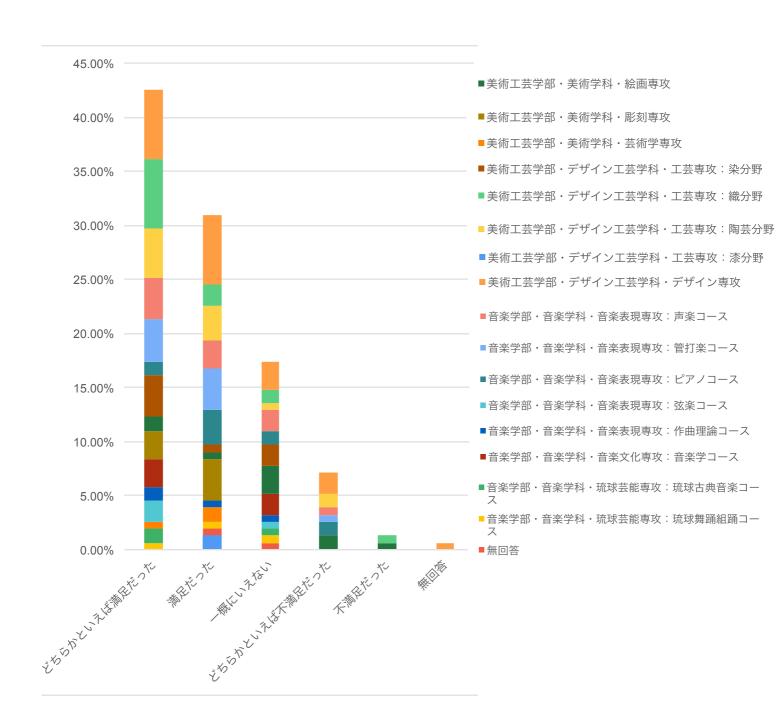


在学時の専攻×施設、設備、備品の満足度 集計表

	絵画	彫刻	芸術学	染	織	陶芸	漆	デザイン	声楽	ピアノ	弦楽	管打楽	作曲理論	音楽学	組踊	古典音楽	無回答
十分	2.58%	1.29%	0.65%	3.23%	1.94%	5.16%	0.65%	4.52%	1.94%	0.65%				3.23%	0.65%		0.65%
どち らか とい えば 十分	3.87%	3.23%	0.65%	3.87%	2.58%	5.16%	0.65%	8.39%	2.58%	3.23%	1.29%	3.23%	1.29%	1.29%	1.29%	1.29%	
一概 にい えな い			1.29%	0.65%	1.29%			5.16%	3.23%		0.65%	3.87%		1.94%		0.65%	0.65%
不十 分				0.65%	2.58%				1.94%	2.58%			1.29%				
無回答					0.65%												

5-6、在学時の専攻×教育内容に満足でしたか?

「どちらかといえば満足」に広く分布している。特に「陶芸」「デザイン」「声楽」でポジティブな回答の傾向がある。(回答数 154)

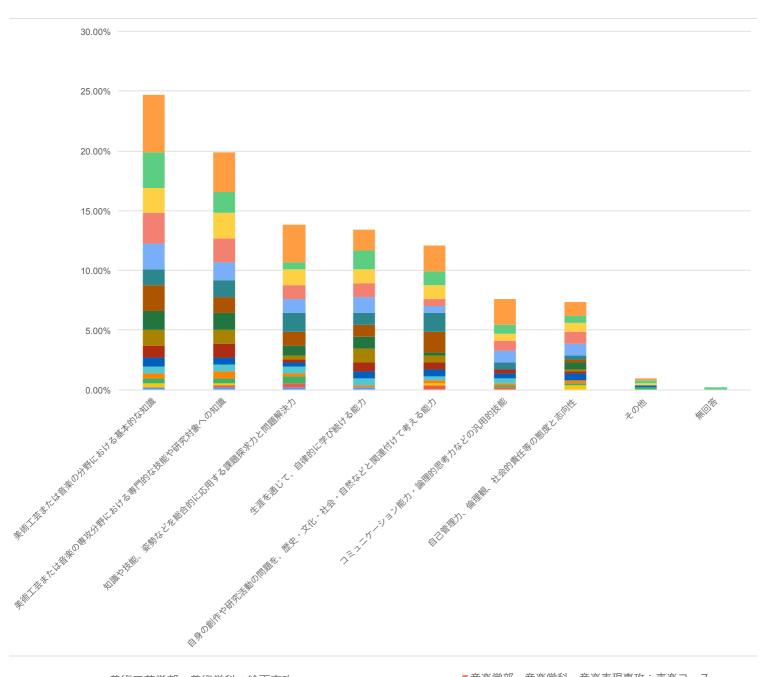


在学時の専攻×教育内容の満足度 集計表

	絵画	彫刻	芸術学	染	織	陶芸	漆	デザイン	声楽	ピア	弦楽	管打楽	作曲理論	音楽	組踊	古典音楽
満足 だっ た	0.65%		0.65%	3.87%	2.58%	1.94%	1.29%	6.45%	3.23%	0.65%		3.23%	0.00%	3.87%	0.65%	1.29%
どらとえ満だた	1.29%	2.58%	1.29%	3.87%	3.87%	6.45%		6.45%	4.52%	3.87%	1.29%	1.29%	1.94%	2.58%	0.65%	0.65%
ー概 にい えな い	2.58%	1.94%	0.65%		1.94%	1.29%		2.58%	0.65%	1.94%	0.65%	1.29%	0.65%		0.65%	
どらとえ不足っ	1.29%			0.65%	0.65%			1.94%	1.29%			1.29%				
不満 足だ った	0.65%					0.65%										

5-7、在学時の専攻×大学で身についたと思うものをご選択ください。

美術工芸学部と音楽学部いずれも「美術工芸または音楽の分野における基本的な知識」 と「美術工芸または音楽の専門分野における専門的な技能や研究対象への知識」の回 答が高い傾向にある。(回答数 514)



- ■美術工芸学部・美術学科・絵画専攻
- ■美術工芸学部・美術学科・彫刻専攻
- ■美術工芸学部・美術学科・芸術学専攻
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:染分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:織分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:陶芸分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:漆分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・デザイン専攻

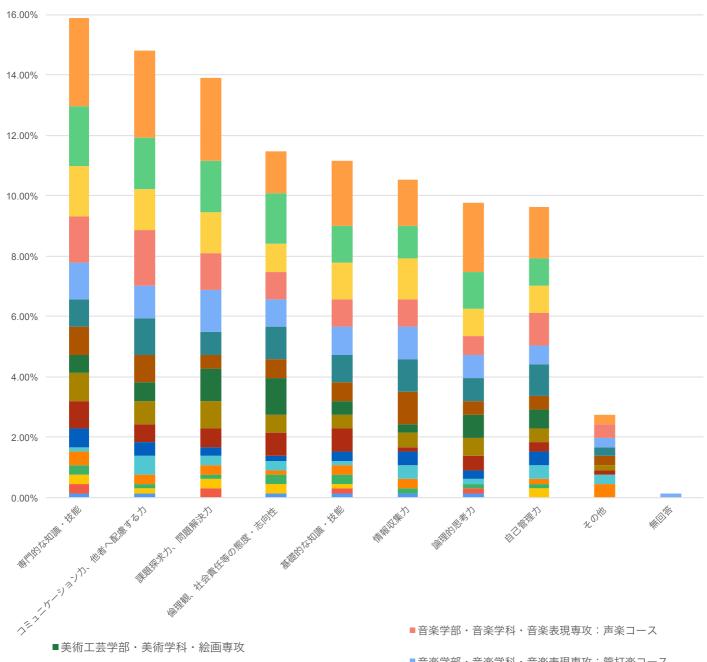
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:声楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻: 管打楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:ピアノコース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:弦楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:作曲理論コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽文化専攻:音楽学コース
- ■音楽学部・音楽学科・琉球芸能専攻:琉球古典音楽コー
- ■音楽学部・音楽学科・琉球芸能専攻:琉球舞踊組踊コー
- ■無回答

	絵画	彫刻	芸術学	染	織	陶芸	漆	デザイン
美術工芸または音 楽の分野における 基本的な知識	1.36%	0.97%	0.78%	2.14%	2.14%	2.92%	0.39%	4.86%
美術工芸または音楽の専攻分野における専門的な技能や研究対象への知識	1.17%	1.17%	0.58%	2.14%	1.36%	1.75%	0.19%	3.31%
知識や技能、姿勢などを総合的に応用する課題探求力と問題解決力	0.39%	0.19%	0.39%	1.36%	1.17%	0.58%		3.11%
生涯を通じて、自 律的に学び続ける 能力	1.17%	0.78%	0.58%	1.17%	0.97%	1.56%		1.75%
自身の創作や研究 活動の問題を、歴 史・文化・社会・ 自然などと関連付 けて考える能力	0.58%	0.58%	0.58%	1.17%	1.75%	1.17%	0.19%	2.14%
コミュニケーショ ン能力・論理的思 考力などの汎用的 技能	0.00%	0.39%	0.39%	0.58%		0.78%		2.14%
自己管理力、倫理 観、社会的責任等 の態度と志向性	0.19%	0.19%	0.58%	0.78%	0.19%	0.58%	0.39%	1.17%
その他			0.19%	0.19%		0.19%		0.19%

	声楽	ピアノ	弦楽	管打楽	作曲理論	音楽学	組踊	古典音楽	無回答
美術工芸または音楽 の分野における基本 的な知識	2.53%	1.56%	0.39%	2.14%	0.58%	1.36%		0.39%	0.19%
美術工芸または音楽 の専攻分野における 専門的な技能や研究 対象への知識	1.95%	1.36%	0.39%	1.56%	0.58%	1.36%	0.19%	0.58%	0.19%
知識や技能、姿勢などを総合的に応用する課題探求力と問題解決力	1.17%	0.78%	0.58%	1.17%	0.58%	1.56%	0.39%	0.19%	0.19%
生涯を通じて、自律的に学び続ける能力	1.17%	0.97%		1.36%	0.58%	0.97%		0.19%	0.19%
自身の創作や研究活動の問題を、歴史・ 文化・社会・自然な どと関連付けて考え る能力	0.58%	0.19%		0.58%	0.39%	1.56%	0.39%	0.19%	
コミュニケーション 能力・論理的思考力 などの汎用的技能	0.78%		0.19%	0.97%	0.39%	0.58%	0.19%	0.19%	
自己管理力、倫理 観、社会的責任等の 態度と志向性	0.97%	0.58%	0.19%	0.97%		0.39%		0.19%	
その他			0.19%						

5-8、在学時の専攻×今後、どのような力を育成する教育の充実が望ましいと 思いますか?

美術工芸学部と音楽学部いずれも「専門的な知識・技能」の回答が多い傾向にあり、 「5-7」と比較すると「基本的な知識・技能」と「専門的な技能や研究対象への知識」 が身についた実感が「専門的な知識・技能」の育成の重要性を示していると考えられる。 (回答数 655)



- ■美術工芸学部・美術学科・彫刻専攻
- ■美術工芸学部・美術学科・芸術学専攻
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:染分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:織分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:陶芸分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・工芸専攻:漆分野
- ■美術工芸学部・デザイン工芸学科・デザイン専攻

- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:管打楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:ピアノコース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:弦楽コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽表現専攻:作曲理論コース
- ■音楽学部・音楽学科・音楽文化専攻:音楽学コース
- ■音楽学部・音楽学科・琉球芸能専攻:琉球古典音楽コー
- ■音楽学部・音楽学科・琉球芸能専攻:琉球舞踊組踊コー
- ■無回答

	絵画	彫刻	芸術学	染	織	陶芸	漆	デザイン
専門的な知識・技能	0.61%	0.92%	0.15%	1.22%	1.68%	1.53%	0.15%	2.90%
基礎的な知識・技能	0.46%	0.76%	0.15%	0.92%	1.22%	0.92%	0.15%	2.14%
情報収集力	0.31%	0.15%	0.46%	1.07%	1.37%	0.92%	0.15%	1.53%
論理的思考 力	0.76%	0.46%	0.15%	0.76%	0.92%	0.61%	0.15%	2.29%
自己管理力	0.61%	0.31%	0.46%	0.61%	0.92%	1.07%		1.68%
課題探求 力、問題解 決力	1.07%	0.61%	0.31%	1.37%	1.37%	1.22%		2.75%
コミュニケ ーション 力、他者へ 配慮する力	0.61%	0.61%	0.61%	1.07%	1.37%	1.83%	0.15%	2.90%
倫理観、社 会責任等の 態度・志向 性	1.22%	0.76%	0.31%	0.92%	0.92%	0.92%	0.15%	1.37%
その他		0.15%	0.31%	0.31%		0.46%		0.31%
無回答				0.15%				

	声楽	ピアノ	弦楽	管打楽	作曲理論	音楽学	組踊	古典音楽	無回答
専門的な 知識・技 能	1.98%	0.92%	0.46%	0.92%	0.61%	0.92%	0.31%	0.31%	0.31%
基礎的な 知識・技 能	1.22%	0.92%	0.31%	0.61%	0.31%	0.46%	0.15%	0.15%	0.31%
情報収集力	1.07%	1.07%	0.31%	1.07%	0.46%	0.46%			0.15%
論理的思 考力	1.22%	0.76%		0.46%	0.31%	0.61%		0.15%	0.15%
自己管理力	0.92%	1.07%	0.15%	0.46%	0.46%	0.46%	0.31%		0.15%
課題探求 力、問題 解決力	1.68%	0.76%	0.31%	0.46%	0.31%	0.92%	0.31%	0.31%	0.15%
コミュニ ケーショ ン力、他 者へ配慮 する力	1.68%	1.22%	0.31%	0.92%	0.46%	0.76%	0.15%		0.15%
倫理観、 社会責任 等の態 度・志向 性	1.68%	1.07%	0.15%	0.61%	0.15%	0.61%	0.31%		0.31%
その他		0.31%	0.46%	0.31%		0.15%			

令和2年度 沖縄県立芸術大学 卒業生の就職先アンケート 調査報告書

令和2年 株式会社シュガートレイン

1、目次と調査概要

1-1、本調査の目的

本調査は、沖縄県立芸術大学卒業生の就業先が本学に対しどのような意見を持っているかを明らかにし、今後の大学のキャリア支援の充実及び教育環境の向上へ活用することを目的としている。

1-2、調査機関

令和2年7月16日~8月16日

1-3、調查対象

沖縄県立芸術大学 卒業生の就業先企業

1-4、調査方法

インターネットを利用したアンケート調査

1-5、回答数

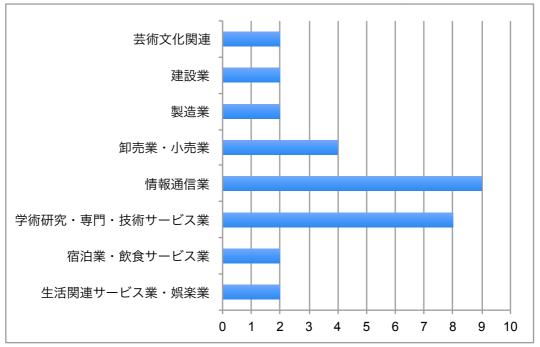
32 社

1,	目次と調査概要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2 8
2,	卒業生の採用状況	1	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2 9
3,	企業の採用活動に	つ	ζ λ	て		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 0
Δ	同 な 企 業 一 皆 ・				•		•				•	•					•					•	•	•		•	3 1

2、卒業生の採用状況

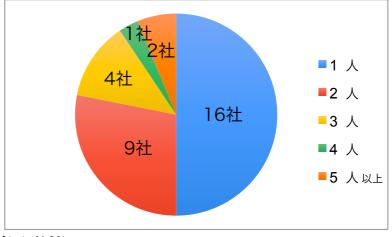
2-1、業種

「情報通信業」9社、「学術研究・専門・技術サービス」8社、「卸売・小売業」4社、「文化芸術関連」「建設業」「製造業」「宿泊業・飲食サービス業」「生活関連サービス業・娯楽業」いずれも2社からの回答があった。(回答数 32)



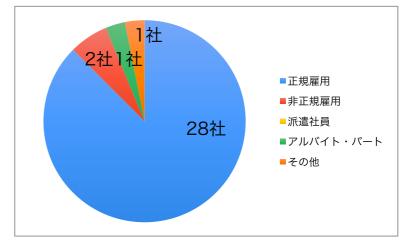
2-2、沖縄県立芸術大学卒業生の採用数

記述式回答。1名の採用が多く、 数年内に複数人の採用実績を持つ企 業からの回答もあった。(回答数 32)



2-3、沖縄県立芸術大学卒業生の雇用形態

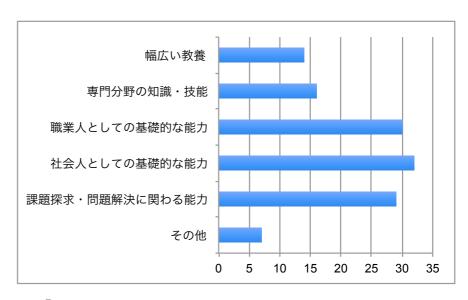
「正規雇用(常勤)」「非正規雇用(非常勤)」「派遣社員」「アルバイト・パート」の4項目からの選択制、複数回答可。本アンケート回答企業では正規雇用が多く、1社音楽家派遣として派遣社員の回答があった。(回答数32)



3、企業の採用活動について

3-1、採用にあたって、どのような点を重視しますか? (複数回答可)

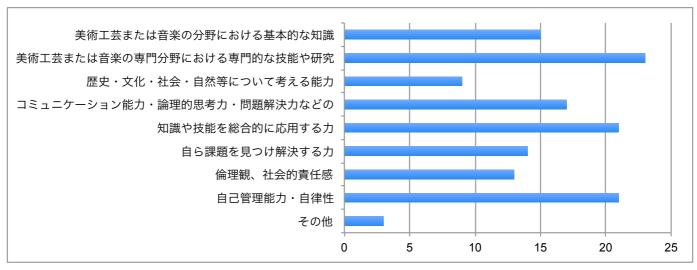
右記5項目の選択制、複数回答可。 回答したほぼ全ての企業が「社会 人としての基礎的な能力」を重視 している。また、「幅広い教養」 と「専門分野の知識・技能」が約 半分に割れている点で、専門性の 高さが求められる職種と、広く一 般教養が必要とされる職種とでは 採用で重視される観点が異なると 言える。(回答数 128)



その他は「柔軟な思考」「発想力」「継続力」など。

3-2、沖縄県立芸術大学では、以下の項目のことを身につけた学生に対して 学位を授与する方針を掲げています。貴社で就業している本学の卒業生 について、身についている、または業務で発揮できていると思われる項 目をご選択ください。(複数回答可)

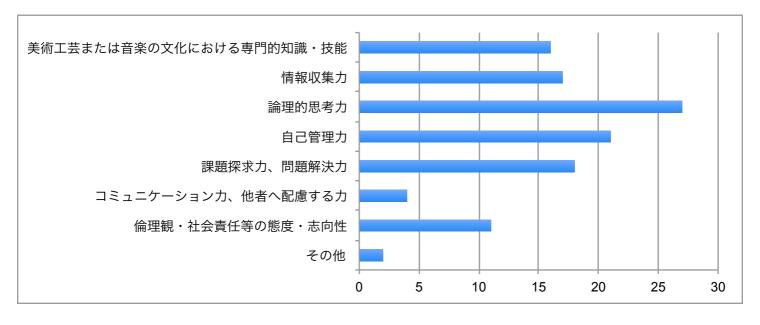
下記8項目からの選択制、複数回答可。本アンケートでの回答企業に「学術研究・専門・技術サービス」の業種が多いこともあり、「美術工芸または音楽の専門分野における専門的な技能や研究」の回答が多い。また「3-1」と関連して、「応用する力」や「自己管理力」といった社会人としての能力が評価されている傾向にある。(回答数 136)



3-3、今後、どのような力を育成する教育が望ましいと思いますか?(複数回答可)

下記7項目からの選択制、複数回答可。専門的な知識・技能の高さ以上に「論理的思考力」「自己管理力」など、「3-1」「3-2」から一貫して社会人としての基礎的な能力の高さが重視される傾向にある。(回答数 116)

その他は「ユニークな人材」「国際性の高さ」など。



卒業生アンケート「5-8」での「今後どのような教育が必要か?」という問いでは「コミュニケーション力、他者へ配慮する力」の回答が多かったが、企業アンケートで同回答は低く、企業からは「論理的思考力」と「専門的知識・技能」が備わった高度な人材の輩出を期待されていると考えられる。

回答企業一覧 (順不同)

ザ・テラスホテルズ	エイジェック
シンバホールディングス	近代美術
沖縄テレビ開発	あしびカンパニー
トランスコスモス	クランク
吉本興業(沖縄事務所)	インプレスト
チャコット	国建
西山音楽事務所	光文堂コミュニケーションズ
ちゅらっぷす	UDS沖縄
レキサス	電通テック
マリンワークジャパン	クリーク&リバー
ブリブサー	
	シンバホールディングス沖縄テレビ開発トランスコスモス吉本興業(沖縄事務所)チャコット西山音楽事務所ちゅらっぷすレキサスマリンワークジャパン